

【本部盂蘭盆供養】

本部うら盆供養でございます。大勢ご参拝頂きまして有難うございます。うら盆という事でご先祖に関するお話をしたいと思えます。ご先祖と言いましても実家のご先祖と嫁ぎ先のご先祖といらっしやいます。今日は両方の先祖のお話をしたいと思えます。

私たちが生を受けたのはご両親、そしてご先祖のお陰様です。ご先祖については亡くなった後四十九日までは家にいると言われていいます。基本は仏壇の向かって左側に別に舍利を安置する方が良いでしょう。別に祭壇を作るわけですね。ローソク、線香、お水も別に差し上げましょう。ご供養も仏壇の前で宜しいですけど、心あればご供養後に亡くなった方の所で法名を読み上げてお題目を唱えても良いんじゃないかなと思えます。ご事情がある方もいらっしやると思えますので絶対とは今のご時世言えませんが、基本四十九日前には納骨はしない方が良いでしょう。逆に四十九日が終わってもお墓が見つからない等で納骨ができない場合もあります。その時はご自分の関係のお寺にお預けするのが良いと言われていいます。

お墓は亡くなった方の次の家になるわけで、自分の家だけ綺麗にしてもダメで、ご先祖の家もきちんとしないといけな。納骨はご供養してお導きしてご順序頂いて、一周忌前にできたら良い。ずるずる家にいるのは亡くなった方も居づらいです。もう一方で実家の先祖はどこに居るのかというと自分の体に入ります。亡くなられたらお墓に行かれるのですが、もう一方では自分の所にいらっしやるのです。お墓に行かなくても、行った方が良いでしょう、ここにいらっしやるのです。なのに皆さんお経をあげない。そこが

間違いです。その方便が「毎日がお盆だよ、毎日がお彼岸だよ」と会主さまのご指導なんです。

では配偶者はどうなのかっていうと体内に入るのかって言うともまだ最終結論は出てないけど出たり入ったりだと思う。体に関係した事、病気とか本質は実家です。実家の先祖をしっかりとしないとダメなんです。極端に言えば過去帳は先祖の集合体だと思った方が良いでしょう。お嫁さんお婿さんの先祖を集めて供養すると体に入っているのだから、それは元気になりますよ。精神も良くなりバリバリ働いて家庭で良い事をします。だから会主さまが幸せになるって言ったんです。過去帳の字が間違っていたり同じ人が二つ入っていたりグチャグチャだったりします。お墓と過去帳はちゃんとしないとダメです。夜でも良いので過去帳を点検して下さい。綺麗な環境に先祖を置かなきゃダメ。ご先祖さまが「うちの子孫、お経を上げてくれるのはありがたいけど、過去帳がボロボロじゃな」と思うのです。どうか先祖を大事にして下さい。そして更なる実践修行をお願いいたします。

【戦没者盂蘭盆供養】

本部うら盆供養で先祖の大切さを指導致しましたが、会主さまは「戦没者は国の先祖である。その先祖を供養する事は当たり前」「そうしなければ平和は来ない」と頂いております。会主様のご指導をしっかりと受け止め戦没者の皆様に供養を続けて行く事が妙智會の大きな使命です。戦争の原因は人を許さないという根性ではないでしょうか。許す事が出来ない大きな業の延長に紛争、戦争があると思います。自己中心的にならず他者を思い他者を許す。この場でもう一度それを誓いそれを持ってお帰り頂きたい。